

清流

西粟倉中学校だより

令和3年4月17日(土)発行

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



4月の生徒会 SDGs
「相手を意識し気持ちのよい挨拶をしよう」

校長雑感

～ピンっと伸びた背筋にキラキラの眼差し～

4月7日、着任式・始業式を行いました。この4月から新たに4名の先生方が着任されますが、この日は勤務の関係にてお二人の先生との初顔合わせとなりました。お二人の先生を案内しながら2階のオープンスペースへ上がると、そこには“ピンっと”背筋の伸びた2・3年生の姿がありました。年度が変わり、学年が上がった生徒全員のこの1年に賭ける熱いオーラが伝わってきました。初顔合わせではない私ですが、心地よい緊張感を味わうことができました。着任式が終わって、始業式にて話をするため生徒の前に立ち、いつものように「おねがいます」と一礼し、顔を上げると、今度は生徒全員の“キラキラ”の眼差しを目の当たりにしました。明日の入学式に新入生へ話すこと、それは2・3年生にとっても大切にしてほしいことなので簡潔に伝える予定でしたが、“キラキラ”の眼差しに思わず熱が入り、少し話が長くなってしまいました。申し訳ありませんでした。でも、生徒皆さんの意気込みは、私だけではなく、先生方全員しっかり受け止めましたよ。

その後、池淵先生から『壁』についての話がありました。それは、「頑張っている、うまくいかないこと、すなわち『壁』にぶつかることが必ずある。でもその『壁』の横をすり抜けていくのではなく、乗り越えていってほしい。乗り越えることで、『力(実力)と自信』が着くはず。すり抜けられない、逃げら

れない『壁』もある。その『壁』に出会ったときに、身につけた『力(実力)と自信』を發揮してほしい。」との期待を込めた話でした。“ピンっと伸びた背筋にキラキラの眼差し”にて表した意気込みを持ち続け、たとえ忘れたとしても思い出し、この1年頑張ってもらいたいと思います。期待しています。

次の日、入学式にて6名の新1年生をお迎えしました。この6名全員にも“ピンっと伸びた背筋にキラキラの眼差し”がありました。“ピッカピカの1年生”でした。そう言えば、式の中で感心させられることがありました。始業式の話の中で、2・3年生に「手本」になってほしいとお願いしましたが、早速実行してくれましたな。来賓紹介の場面です。教頭先生が「ご来賓を紹介いたします。」と話された直後、2・3年生の皆さん、ずっと体の向きを来賓席の方へ移しましたな。その動きは前に座っているため見えないのですが、音にて察知したのか、新入生の皆さんも向きを変えました。良い「手本」を見せてくれた2・3年生、それを見習って自然に動いた1年生、本当に“素晴らしい!”(この言葉、今年度の西中のキーワードの1つと考えています。)期待に胸膨らんだ場面でした。

今年度最初の雑感、いかがでしたでしょうか。毎月、このような内容でいいのかと不安が頭と心によぎるのですが…。今年度もがんばります。引き続きお付き合いください。よろしくお願いたします。

離任式

○退職された先生

内藤 季義 先生、入澤 怜子 先生



○転任された先生

山田 稔 教頭先生(津山東中学校へ)

鈴木 壯俊 先生(奈義中学校へ)

山口 友理子 先生(中道中学校へ)

お世話になりました!

着任式、始業式&入学式



よろしくお願いします!

○新しく来られた先生

小林 寛 教頭先生 中尾 寛 先生
河内 鈴華 先生 小林 功典 先生

新しい先生方をお迎えし、新2年生は「良き先輩」として、新3年生は「最高学年」としての決意を述べ、そして、翌日には新入生も加わり、みんながやる気満々で新学年をスタートしました!



新入生歓迎会

4月12日(月)に生徒会主催の新入生歓迎会を開催しました。入学してきたばかりの1年生に西粟倉中学校の1日の流れや行事などについて説明した後、各部活動が工夫を凝らした紹介を行いました。2・3年生の1年生を迎える温かい気持ちが伝わる会となりました。



新入生お礼の言葉



武蔵青少年育成会様より

昨年度3月に新型コロナウイルス対策に役立ててくださいとご寄付をいただきました。ありがとうございました。

20個所の手洗い場の蛇口を接触が少なくて済むものに交換しました。取付は松本校長先生がしてくださいました。

また、透明なので写真ではわかりにくいですが、ランチルームには、国のコロナ対策費より、飛沫防止のためのアクリル板を設置し、校舎生徒玄関と来客玄関、体育館の玄関には、非接触型の体温計と消毒器を設置しました。ご来校の際には、ご利用ください。

